

第十一回四国近県集会

・松山新聞第二号(九月三十日号)

発行者 新日本歌人協会愛媛支部

「第十一回四国近県集会」松山

来松・現地参加32名を突破しました

9月27日現在、Zoom参加及び詠草のみの参加が9名になりました。

Zoom歌会の詠草締め切りは、**十月十五日**です。どんどん増えてくると期待しています。

参加申し込み

ありがとうございます

第十一回四国近県集会「松山」、ご参加の皆様、ありがとうございます。

コロナ禍の只中、いち早く来松の意志を示して頂いた、小石雅夫代表幹事に背中を押してもらいました。今、日毎に参加者の増える報せを心から喜んでいます。

お名前を見て、懐かしい顔を思い浮かべたり、はじめてお目にかかる方に想いを寄せたりしています。

す。

先日は、大畑靖夫さんに教わりながらZoom歌会に参加し、松山の歌会も新しい時代を迎えたのだと思えました。

オンラインで参加の方、詠草の参加の方、新しい試みの支援を頂き、感謝しています。

快く講演を引き受けて頂いた津田道明さんに深くお礼を申し上げます。

前田夕暮が妻を迎える「四月なかなか遠くもあるかな」と詠ったように、「十一月なかなか遠くもあるかな」と、十一月五日を待ちわびています。

では、その日まで。

えひめ新歌人事務局長 大澤博明

【記念講演 講師のご紹介】

屈指の抒情歌人

津田 道明さん

新日本歌人協会副代表



〈講演内容のご紹介〉

▼ウクライナ問題、改憲問題に対して、私たちは歌人としていかに向き合うかということ、
「新日本歌人」と「いしづち」の作品を取り上げながら考え、

▼歴史的な教訓としては、アジア太平洋戦争下の「戦争詠」をどう読むか、に話を繋げて

▼では、戦争の歌が、それとしては一首も取り

上げられないけれど、勅撰集における時代と社会の枠格はいかに投影しているかを考えながら、現在の歌壇における戦争詠の問題を考え、最後に、
▼私たちの挑戦すべき課題について考えて見たいと思います。

■講師プロフィール

1949年生まれ

新日本歌人協会副代表。新日本歌人誌選者、渡辺順三についての評論を連載。

〈著書〉

白き峡 犀川事故追悼歌集(青磁社1986年)

▼津田道明さんの文章「短歌に寄せる思い」から引用

短歌は、私の中に生まれた時から、社会の中の短歌であり、暮らしの中の短歌であり、つまり人間と世界を結びつける存在だった。この伴侶に足る自分自身であるように自分を高める道筋はどういうものか。

まことにありふれたことだけれど、日々の暮らしのなかから真実を見抜くこと、言葉による表現をつきつめること、そのための鑑賞する力を養うためによく読むこと、考えることが大切だ。自分に言い聞かせるためにここに記し、この旗幟によって残された時間を歩みたいと思っている。

新日本歌人のうたびとも、にぎたつの地で、万葉のうたびともなっぺくたさい。

歌集『疼き』 発行しました

満蒙開拓青少年義勇軍として満州に苦悶した、尾上正一さんの遺歌集「疼き」を発行しました。近県集會参加のみならず、ぜひご覧ください。

「疼き」に寄せて

▼小石雅夫(新日本歌人代表幹事)

先ずこの歌集稿を送られ、開いた途端の第一首が胸を突いた。

開拓の鋤と防共の銃重く十五の春の右肩下がる

「満蒙開拓青少年義勇軍」をよく捉えている一首である。「開拓の鋤」、「防共の銃」が中国侵略を欺瞞し、そのために動員された青少年の過酷な現実までが読み込まれていて痛々しく胸に迫る。

時空を超えて迫りくるもの

▼山中惟行(大坂)

歌稿を読みながら、ふと宮柊二のことを思った。

中国に兵なりし日の五カ年をしみじみと思う戦争は悪だ(「歌集純黄」)

歌集「疼き」は、15歳の尾上さんの過酷な体験を通して、戦争を憎み、天皇制を憎むに至った心であったのではないか。

地球より重い人の命に真向かった

▼えひめ新歌人 会長 大川史香

2022年3月21日、尾上正一さんが亡く

なった(享年93歳)。父母の為、国の為にと、青少年義勇軍に志願して極寒の満州での3年間の苦闘、「死は鴻毛より軽し」「軍人勅諭」の戦前の拘束から戦後は「地球より重い人の命」に真向かった尾上さんでした。

▼編集を終えて二つの感慨

「疼き」編集 大澤博明

二つの感慨があります。一つは尾上さん自身が10年前に「歌集疼き」として纏められていた遺稿の歌集発刊を霊前に報告できること、二つには「疼き」刊行に際し、ご多忙のなか小石雅夫様と中山惟行様に精緻な跋文の寄稿を戴いたことです。

各支部仲間の皆様へ

「尾上正一遺歌集 疼き」1冊同封致します。ご一読いただければ幸いです。なお仲間たちへ購読をお願いして頂ければ幸いです。代金は1,000円(送料込み)です。

申し込みは右記大澤か大川まで FAX か電話でお願いします。

(個々人の住所へも送付します)

振込先 ゆうちょ銀行

店番 618 番号 2086702

名義 オオザワヒロアキ

振込手数料については代金から差引きして下さい。



歌集 疼き



参加する左から奥山、竹山、大畑



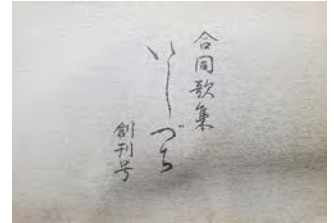
2017年の近県集會では松山城「登山」

熊本支部からは、三名の参加が決まりました。四国近県集會には二〇一三年の今治から参加し、とても楽しく、勉強になるので、ほぼ欠かさずに参加してきたところです。コロナで各地の近県集會が中止、あるいは紙上歌会のみでの開催でしたので、対面での近県集會をとても楽しみにしています。今回参加するのは、奥山直人さん、竹山真知子さん、そして私、大畑靖夫です。講演会、歌会ともに会場とオンラインを結んだハイブリッドでの配信も新日本歌人協会の近県集會として初めての試みで、今からワクワクしています。

第十一回
四国近県集會 三松山を楽しむにしています
熊本支部

いしづち

支部誌紹介
えひめ新歌人



合同歌集いしづち創刊号

1984年12月1日

先輩歌人は、戦争を、社会を、如何に詠ったか

近県集會開催支部の「えひめ新歌人」の発行している「いしづち」から先人の思いをご紹介します。

▼永井哲哉

特高が腕抱えて歩ます父のうしろを夜霧包みぬ

特高に曳かるる父のうしろ影たちまちにして夜霧に消えつ

うしろ

霜白きあしたなりけり獄舎なる父に毛布を差し入れしこと

祖母かなし惚けたるになお特高の幻に叫ぶ「シゲオヲカエセ！」

大きな息吸いこみしまま父逝きぬその枕辺に桜桃潤む

とっちゃんよ、いくさすんだぞ。みせたかった！じゅうにもものいえるこのにつぽんを・・。

特高に父奪われし子の恨みまたとあらすな戦あらすな

特高が父を奪いし恨みもて「ハボウホウハンタイ！」の拳突き上ぐ

▼伊藤義治

難聴のわれにしあれば丙種を　しかく恥もてうべなわんとす

大声に甲種合格とふれ廻り　意気盛んなる友もありけり

ノモンハン草原染めてわが軍の一個師全滅民に知らさず

ひげ面の叔父も還らず従妹もまた大陸の土に骨となりしか

▼水口季男

「丁種不合格」と復唱されしはかつてわが学びし校舎の古き板の間

生きのびしわれらいまこそ語るべき病衣ながらに防空壕掘らされしこと

▼片岡儀則

罪人が政治に役割ふとく持ち保釈金五億円たちどころに出る

▼高橋勝

春回り来るたび思う北鮮に埋めし妻子の骨はいかにと

▼藤野水声

堅くするどき夏芝の秀よ戦争を語りつぐ輪にふかく坐れば

▼妻鳥美智子

母われの戦時体験綴りゆく子の手とまれり飢えを語れば

青き海抱くふるさと我を拒む原発の炉の固く並びて

原発の入りくるまでのこの村は銭は無くとも情あつかりき

幾百万の犠牲の上に生くる我にひたひたと寄る見えざる核は

▼川又美子

炭炭の妥結案を容るる夕張と聞きつつ冷たき馬鈴薯をむく

戦争を知らない者が何を言うあの夏私は十二歳だった



実行員会では、本番に先立ち、練習を兼ねた Zoom 歌会を開いてきました。最終回は 10 月 26 日の予定です。

<Zoom 歌会>

8月31日(水) (14名参加)

9月28日(水) (14名参加)

10月26日(水) 募集中

☆とべ動物園

愛媛県伊予郡砥部町上原町 240



ピースちゃんとはとべ動物園で 1999 年 12 月 2 日に誕生したメスのホッキョクグマです。

ぬいぐるみのように白くてころころしたそのプリティな姿でみんなの人気者♪

毎年開催するお誕生会には多くの方が駆けつけてくれたり、ピースちゃんのお部屋の前にはいつも人だかりができてしまうほど。まさにとべ動物園のスーパーアイドルです。(文と写真はとべ動物園のホームページから引用しました)

☆坂本真民記念館

愛媛県砥部町大南 705

「強くあれ・優しくあれ・清らかであれ」森羅万象への深い愛と、人としての生き方を、優しく時に厳しくうたった詩は、多くの人に愛されています。いやしの詩人・坂本真民記念館は松山市内から 30 分のところにあります。

松山と近郊の おすすめスポット

☆子規記念博物館

愛媛県松山市道後公園 1-30

明治 25 年、俳句論「癩祭書屋俳話」の連載を開始し、明治 28 年、日清戦争従軍後、帰国途中に咯血。以後、永い病床生活に入るも、文学上の仕事は活発化し、翌 29 年には三千以上の俳句を残しました。

明治 31 年、「歌よみに与ふる書」を発表し、短歌革新にもりだしています。芭蕉や古今和歌集についての自説を展開して、それらの全国的な再評価を喚起。明治 35 年 9 月 19 日、脊椎カリエスにより死去。享年 34 歳。

俳句ポストが各所に設置されていますので、松山に行ったついでに自作俳句を投函してみてもいいです。

☆道後温泉 3つの温泉を楽しめます

道後温泉本館 松山市道後湯之町 5 番 6 号
「日本書記」にも登場する日本最古といわれる温泉
霊の湯：営業時間 6:00-23:00
又新殿：営業時間 9:00-17:00

道後温泉別館 松山市道後湯之町 19 番 22 号
飛鳥乃湯泉
飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋をコンセプトとした「新湯」
営業時間 6:00-23:00

椿の湯 松山市道後湯之町 19 番 22 号
椿をシンボルとした松山市民の「親しみの湯」
営業時間 6:30-23:00

オンライン参加の申し込み方法 締め切り 10 月 15 日

- 1) スマホからは右記 QR コード読み込んでください
- 2) パソコンからは <https://uta.kinasse.com/>
をアドレスバーに入力



四国近県集会のホームページを開き、申し込みページから申し込みます。

Z o o m ってなに？歌会ができるの？って思われている方も多いと思いますが、パソコンを扱えなくても、Z o o m 歌会は簡単です！もちろん、スマホだけでも大丈夫ですので、この機会にぜひ挑戦してみてください。
Z o o m 歌会の参加費は 2,000 円です（出詠費込み）

■オンライン参加費は郵便振替で

ゆうちょ銀行 店番 六一八
口座番号 0966300
口座名義 大井田洋子

お問い合わせは 大川史香まで

メール ooidakazumi@outlook.jp

電話 090-8694-6477